

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

Osimertinib による薬剤性肺障害後の後治療の実態と EGFR-TKI re-challenge の安全性・有効性を調査する後方視的観察研究

【目的】

オシメルチニブ(タグリッソ)による治療で間質性肺炎を発症した患者さんのその後の治療や経過の特徴、その後の抗癌薬の安全性や治療効果といった情報を検討することを目的としています。

【対象】

2018年8月1日から2020年9月30日までの期間にオシメルチニブ(タグリッソ)を最初の治療として受け、間質性肺炎(ILD)を発症した患者さん。

【方法】

当院の対象患者さんの診療情報を収集し、生存情報や治療内容を分析します。収集した情報は当院でまとめて管理・保存され研究データとして研究事務局へ提出し使用されます。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

対象患者さんのCT画像、診療データ（これらのデータは今後二次利用する可能性があります）

【研究期間】

2020年8月（倫理委員会承認後）～2023年3月

【利益相反】

本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。

【研究組織】

〈研究責任者〉

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 今井 久雄

〈研究事務局〉

静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科 西岡 直哉

【当院の連絡窓口】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1

電話：045-316-4580(病院代表) 呼吸器内科 三角 祐生

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。